

ふれあいバス再編（案）に関する意見公募手続（パブリックコメント）の結果

ふれあいバス再編（案）に対しご意見をお寄せいただきありがとうございました。
お寄せいただきましたご意見と市の考え方など、意見募集手続の結果について公表します。

募 集 期 間 令和 7 年 2 月 2 5 日～3 月 2 5 日
提出意見数 7 4 人（1 1 6 件）
 1 1 6 件の内訳

項目			項目		
		頁			頁
1.東ルート	20 件	1	16.増便	2 件	33
2.中ルート	12 件	8	17.タクシー利用券	2 件	34
3.西ルート	7 件	12	18.デマンド交通	2 件	35
4.ルート新設	7 件	14	19.南ルート	2 件	35
5.ご提案	6 件	16	20.印旛明誠高校	1 件	36
6.通学	7 件	18	21.運行車両	1 件	36
7.牧の原駅圏循環ルート	6 件	20	22.時刻検索	1 件	36
8.鉄道との乗り継ぎ	5 件	22	23.時刻表・ルート図の表示	1 件	37
9.支所ルート	5 件	25	24.資料のつくり	1 件	38
10.泉パークゴルフ場	4 件	27	25.道路状況	1 件	38
11.民間路線バス	4 件	28	26.バス停での乗り継ぎ	1 件	39
12.印西霊園	3 件	30	27.フレアイカ	1 件	39
13.運転手へのお願い	3 件	31	28.松山下公園	1 件	40
14.バス停	3 件	32	29.予算の公表	1 件	40
15.自動運転	2 件	32	30.その他	4 件	40

ふれあいバス再編（案）パブリックコメント 意見の概要一覧（項目別）

※網掛け部分は、協議を経た後、運行ダイヤを精査していくため、暫定時刻として提示しています

【東ルート】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1 2 3	（中央駅直通） ①木下東地区から牧の原駅、千葉 NT 中央駅に行くには現在では、一度乗り換える必要があり不便を感じる。乗り換えなしで行けるようになると便利に感じる。 ②小林地区から千葉ニュータウンに行くバスを希望します。 現在、市役所から乗り換えて行くことができますが、乗り換えなしで行きたいです。高齢者は時間がかかってもいいので乗り換えなしで千葉ニュータウンに買い物に行きたいです。買物した荷物は乗り換えの時に面倒です。 小林地区から牧の原に行くバスは本数も少なく料金も高く利用できません。 既存のバスがあればいいとの考えには疑問を持ちます。民間のバス会社とも話し合ってほしいです。過疎になっている小林地区に住高齢者が住みやすくなる市政でありますように願います。 ③木下東 1 丁目に住んでいます。 ニュータウン、イオン、ジョイフル本田等へ行くのに、必ず、バス、徒歩、自転車にて、木下駅まで、出ないと行けません。 木下東からも、直接、乗り換え無しで、ニュータウン等に行けるように、バス便を考えてください	ふれあいバスにつきましては、交通不便地域の解消と路線バスを補完することを目的に、多くの公共施設や交通不便地域をカバーし運行しております。 また、運行に要する人員や運行車両など限られた資源を効果的に運用するため、市内を 6 つのルートに設定し運行していることから、目的地によっては乗り換えが必要となる場合があります、ご不便をおかけしております。 今回の再編では、市内 6 ルートによる運行の見直しまでには至っておりませんことから、いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。 なお、ふれあいバスからふれあいバスへの乗り継ぎが必要な場合は、「乗り継ぎ券」を引き続き発行してまいります。

4	(時刻) 令和6年4月改正になってから利用できなくなったので、元年度改正時の時刻に戻してほしい。	令和6年4月1日の改正は、東、中、西、南の4路線において遅延緩和に向け、運行車両を増車し時刻改正を行ったところです。						
5	(時刻) 時刻表について小林地区に居住する高齢者です。約3年前自家用車を廃車し生活の足として「ふれあいバス」を利用しています。 しかし現行の「令和6年4月1日改正の時刻表」に不満があります。旧時刻表（令和元年10月1日改正）では、午前中は上下合わせて4本でした。 現行は上下2本しかありません、これでは中・西コースに行くことはできません、せめて旧時刻表に戻すことを要望します。	いただきましたご意見の具体的な状況がわかりかねますが、今回の再編における新ダイヤでは、東ルートは1日10便から11便へ増便し、小林牧場から鳴沢間に印西総合病院を経由する便を設けておりますので、印西総合病院で牧の原循環ルートへ乗り継ぐことで、牧の原駅から中ルートへ乗り継ぎが可能となっております。ご利用についてご検討いただきたく存じます。						
6	(時刻) ふれあいバスの時刻について、総合福祉センターに行くために、 ・ボランティア（ふれあいハガキの会）の定例会が10時ですが小林大門下10:06発（以前は9:45発）で30分過ぎに着く。 ・小林コミュニティへ…独居老人の会食会・茶話会。 ・小林コミュニティへ…ちょ筋運動を10時に開始。 JR小林駅に行くにも、ふれあいバスの無料バスが使用できません、残念です、現状少しでも改善されることを願います。	ふれあいバスの運行につきましては、限られた運行資源（車両、人員など）の中、ご利用する皆様の利便性向上を目指し、運行ダイヤの調整をしておりますが、特定の施設への到着時間、他のルートや鉄道への乗り継ぎなど、個々のニーズすべてに合わせることは難しい状況がございます。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。 また、ご利用いただいております、小林中学校前バス停（小林大門下）から総合福祉センター及び小林コミュニティプラザまでの運行ダイヤは、以下のとおり改正を予定しておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。 <table><tr><td>○小林中学校前バス停（小林大門下）</td><td>2便 9:20 着</td></tr><tr><td>小林コミュニティプラザ前</td><td>9:39 着</td></tr><tr><td>総合福祉センター</td><td>10:02 着</td></tr></table>	○小林中学校前バス停（小林大門下）	2便 9:20 着	小林コミュニティプラザ前	9:39 着	総合福祉センター	10:02 着
○小林中学校前バス停（小林大門下）	2便 9:20 着							
小林コミュニティプラザ前	9:39 着							
総合福祉センター	10:02 着							

7 8 (牧の原駅へ乗り入れ) ①全ての路線に朝と夕方まで乗車させて頂きした、とにかく不便、目的地までの時間がかかり過ぎ、乗り換え時間の間隔もありすぎて目的地は徒歩の方が早い、どの路線も朝に駅に行くときは多少混雑しますがそれ以外は空いています。利便性向上を図るのには駅と駅間また病院等のアクセス改善が必要です。 東ルートは鳴沢から牧の原駅北口経由小林牧場へ向かうコースに変更すれば乗客が増えると思います。 停留所等での聞き取り調査も必要です。乗車している人達の意見を取り入れて検討をお願いします。 ②東ルートで牧の原駅への乗り入れは、ないのでしょうか。	ふれあいバスの運行につきましては、交通不便地域の解消と路線バスを補完するバスとして運行することを目的に、公共施設や交通不便地域をカバーし運行しておりますことから、目的地によっては時間を要してしまう状況でございます。 なお、今回の再編におきましては、牧の原駅圏の各医療機関へのアクセス向上を図るため、循環ルートの新設を予定したところです。 また、東ルートの牧の原駅への乗り入れにつきましては、民間路線バス（小林線、滝野線）が運行しており、ふれあいバスとの路線重複になりますことから、民間路線バスを維持するため、今回の再編においては、ふれあいバスの運行が難しい状況でございます。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
--	---

9 10 11 12	(牧の原駅及び印西総合病院へ乗り入れ、バス路線廃止の経緯) ①「東ルート」について、高齢者の利便性向上を目的とした改編をお願いします。現在、利用希望者の多い印西牧の原駅へ直通するルートがなく、高齢者にとって利用しづらい状況が続いております。 また、印西総合病院への直接のルートも存在せず、通院が必要な高齢者にとって大きな負担となっています。小林駅から印西総合病院への巡回バスは運行されていますが、小林駅へのアクセスが困難な高齢者にとっては利用が難しいのが現状です。以上の背景を踏まえ、東ルートを印西総合病院および印西牧の原駅まで延長していただけますよう、お願いします。 ②印西市の基幹病院でもある、印西総合病院を経由するルートを新設してほしい。木下・小林地区には多くの高齢者がいます。 特に小林地区では京成バス、病院バスとも小林駅発着で居住者は駅まで徒歩で移動しなければなりません。足の不自由な方はなおさらです。現行、東ルート「鳴沢バス停」からルート64の小林牧場まではバス停がありません。 そこで「鳴沢」から牧の原小学校方面で「印西総合病院前」を新設（経由）、小林牧場・小林駅方面のルートを提案いたします。 ③平岡集会所（東ルート）を今年から利用しています。市役所方面はありがたいと思っておりますが、反対方向に向かうコースが鳴沢から、印西総合病院、牧の原駅方面へのコースが1便もなく出来たらこの区間のルートをお願いしたいと思っています ④平岡地区の高齢者の増加 鳴沢から病院やスーパー等、生活に必要な場所へのルートが絶たれている。（知人は免許返納したので、その区間を歩いています。雨天の日などはとても大変な思いをしています。）以前は、この区間もバスの運行があったと聞いていますが、どのような理由で廃止されてしまったのでしょうか。東ルートについて、ご一考をお願いします。	東ルートの牧の原駅への乗り入れにつきましては、<u>東ルートNo.7.8(p3)</u>のご回答のとおりです。 また、東ルートの印西総合病院へのアクセスについては、この度のパブリックコメントで、いただきましたご意見を考慮し、小林牧場から鳴沢間に印西総合病院を経由するルートを設置してまいります。 東ルートの見直しにより、印西総合病院から牧の原循環ルートへの乗り継ぎ印西牧の原駅に移動することができるようになりますので、併せてご検討いただきたく存じます。 ④のご意見について、当該地域でのバス運行につきまして、ふれあいバスの運行事業者へ確認したところ、相当以前に他の事業者が運行していたことがあった、との事です。当時の情報がなく詳細は分かりかねますので、ご理解願います。
--	--	--

13	(乗り継ぎ) 平岡踏切前を利用しております。母の足が悪く運転ができない状況です。問題点は、買い物をするのに便利な中心街への乗り継ぎが市役所でしか出来ず、往復で3時間ほどかかることです。中ルートへの乗り継ぎも、乗り継ぎ時間が短く足の悪い母では間に合わない事。 以上から、東ルートの見直しを行っていただき、中ルートへの乗り継ぎを市役所ではなく、ルートの道中で行えるようにしていただければ幸いです。もしくは滝野、牧の原まで東ルートの足を伸ばしていただけないでしょうか。	ふれあいバスの運行につきましては<u>東ルートNo.1(p1)</u>でのご回答のとおりです。 また、ふれあいバスの乗り継ぎにつきましては、主に交通結節点である駅、市役所などを想定しているところでございますが、東ルートを見直すことにより(<u>東ルートNo.9-12.p4</u>)印西総合病院で牧の原循環ルートへの乗り継ぎができ印西牧の原駅に移動することができるようになりますので、併せてご検討いただきたく存じます。
14 15 16	(牧の原駅圏乗り入れ) (鉄道接続) (時刻) ①現在、小林牧場⇄鳴沢間の停留所がありますが、この間に印西総合病院のルートを加えて頂ければと思います。(現在印西市の第2救急病院であるのにルートがないのは不便です。小林方面は病院バスも少なく、タクシーもない状況です。) ②令和6年4月改正前の時刻表では、小林牧場～小林方面行きで小林駅のJ Rの我孫子方面行きとの接続が出来ましたが現在は出来ません。 ③最終バスの小林コミュニティプラザ→小林駅方面ルートの17時台がなくなり不便です。	①東ルートの牧の原駅への乗り入れにつきましては、<u>東ルートNo.9-12(p3)</u>でのご回答のとおりです。 ②③ふれあいバスの運行(時刻)については、<u>東ルートNo.6(p2)</u>でのご回答のとおりです。 また、ご利用できない具体的な状況はわかりかねますが、今回の再編に伴うJR小林駅での接続の一例として、 ふれあい1便 8:30着 我孫子行8:38発(上野行9:10発) ふれあい2便 9:34着 我孫子行10:01発 ふれあい3便 10:11着 我孫子行10:31発 ふれあい9便小林コミュニティプラザ18:00発→小林方面行 としての運行ダイヤを予定しておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。

17	(フレアイカ) 小林駅～牧の原駅間はふれあいバスがありません。レインボーバスを使用しますが、FUREICAの提示で運賃の値引きをしていただけると助かります。	今回の再編は、ふれあいバス及び路線バスが運行している地域と、運行できない地域の公平性の観点などから、交通不便地域の対応を主眼として検討してまいりました。 その中で、印旛地区につきましては、ふれあいバスを運行するには、道路の狭隘や車両の小型化による運行経費、また、小型車両であっても安全に運行できるルート設定が難しい状況であり、まずは高齢者の移動手段を確保するため、ふれあいバスに限定されているフレアイカの利用を、路線バスに拡大することを検討した結果、印旛学園線、六合路線、宗像路線については、路線の維持を目的として各運行事業者へ補助金を交付している路線であり区間の運賃が一律であることから、フレアイカの利用拡大に向け、各運行事業者との協議が整ったものでございます。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。												
18	(中、支所ルート乗り継ぎ) 城山公園から牧の原学校給食センター前のバス停をほぼ毎日利用している。城山公園のバス停からは東ルートから本埜支所ルートに乗り換えるか、東ルートから中ルートに乗り換えなければ行けません。 昨年 (R6)の3月31日までは11:30 過ぎに給食センターを出て、本埜支所で15分ほど待てば乗り換えて30分ほどで帰宅できたのですが、昨年のダイヤ改正 (R6.4.1)で乗り換えが1時間半待ちになったので、この1年は中ルートで12:03分に乗って福祉センターで12:17に降りて12:25の東ルートに乗って12:55に城山公園で降りてます。 本埜支所経由で30分かかって無かったのがほぼ倍の52分になり最初は大変だと言っていました、それでも送迎出来ない時は助かってました。 それが今回の変更予定では、また使えなくなりました。 給食センターを12時5分に乗る市役所で17分待って、城山公園に着くのは13時21分。52分から76分が増えてしまいました。本埜支所ルートは80分待ちです。	ふれあいバスの運行につきましては、限られた運行資源（車両、人員など）の中、ご利用する皆様の利便性向上を目指し、運行ダイヤの調整をしておりますが、特定の施設への到着時間、他のルートや鉄道への乗り継ぎなど、個々のニーズすべてに合わせることは難しい状況でございますので、いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。 ご利用いただいております、運行ダイヤにつきましては、今回の再編では、次のとおり改正しておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。 <table><tr><td colspan="2">中ルート</td></tr><tr><td>牧の原学校給食センター前</td><td>4便 12：18 発</td></tr><tr><td>総合福祉センター</td><td>12：32 着</td></tr><tr><td colspan="2">東ルート</td></tr><tr><td>総合福祉センター</td><td>5便 12：55 発</td></tr><tr><td>城山公園</td><td>13：37 着</td></tr></table>	中ルート		牧の原学校給食センター前	4便 12：18 発	総合福祉センター	12：32 着	東ルート		総合福祉センター	5便 12：55 発	城山公園	13：37 着
中ルート														
牧の原学校給食センター前	4便 12：18 発													
総合福祉センター	12：32 着													
東ルート														
総合福祉センター	5便 12：55 発													
城山公園	13：37 着													

19	今は運転をしています、いざ出来なくなったときは東ルートが通じてなくて困ります。出かけなくなると、体が心配。人を頼んで車に乗せてもらうのも考えてしまうみたい。	いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
20	東ルートを今後必要となると思います。	

【中ルート】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	(時刻) 中ルート 牧の原高花回り 9時台か10時台にあると良い。 34番牧の原北、33番牧の原学校給食センターを買い物で利用	現在の運行ダイヤでは、9時及び10時台の運行はありませんが、今回の再編により、中ルート3便の運行で10時台を設けておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。
2	(時刻) 中ルートふれあい文化館（現在16:07）を16:40～17:00に変更してほしい	ふれあいバスの運行（時刻）については、東ルートNo.6(P2)でのご回答のとおりです。 今回の再編では、11便でふれあい文化館17:06発としておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。
3	(時刻) 牧の原学校給食センター前から木下駅方面に向かうバスの最終時刻を17時半以降にして欲しいです。	ふれあいバスの運行につきましては、限られた運行資源（車両、人員など）の中、運行ダイヤを設定しており、この度の再編では、運行ルートを延長することにより、運行人員の増員が必要となることから、運行ルートの延長は難しい状況でございます。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
4	(時刻) 別所方面行きの午前中の8時台以降は午後までなく、以前の午前便は多くの方が利用していたと思いますが、牧の原駅近くに商店街も多く、午前の便を出してほしいと思います。	市役所発の別所方面行の午前便は、現行ダイヤでは、1便8:00、5便12:36の2便となっており、 今回の再編では1便8:00、3便10:42、5便12:30の3便を設けておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。

5	(時刻) 現在、毎週土曜日「高花保健福祉センター」で13:00から16:00まで、教室をお借りして健康のため、市の運営しているヘルスアップ教室に通い、友人と続けて運動をしております。 私は車の運転はできないため、家族が都合悪いとバスがないためお休みとなってしまう、とても残念です。行きのバスはなんとかあるものですが、帰りのバス、16時台がなく困ります。 (バスの利用の仕方) 行き(中ルート5便) 12:42 → 福祉センター着12:58 帰り(南ルート8便) 15:47(早い) (南ルート10便) 17:40(遅い) しかありません。 帰りの8便を15～30分位、遅い時間にはいただけないでしょうか。帰りは牧の原まで来てくれれば駅からのバスは、レインボーバスが30分に1本あります。	ふれあいバスの運行(時刻)につきましては、<u>東ルートNo.6(P2)</u>のご回答のとおりです。 また、帰りの高花保健福祉センターから牧の原駅へは、<u>中ルート10便16:29発</u>のご利用についてご検討いただきたく存じます。
6 7	(鉄道接続) (時刻) ①木下駅を経由するルート(中ルート/西ルート/東ルート)について、印西市役所行きは成田線の発車時間前に、各方面行きは成田線の発車時間後に出るよう、調整をお願いしたい。 ②中ルートの12便が印西牧の原駅止まりとなっているが、これを高花、内野、原山地区まで運行できないか。	ふれあいバスの運行(時刻)につきましては、<u>東ルートNo.6(P2)</u>のご回答のとおりです。 また、鉄道駅との乗り継ぎにつきましては、今回の再編では、特にJR各駅の電車の出発時刻に配慮した運行ダイヤの調整をしたところでございます。 ご利用できない具体的な状況はわかりかねますが、今回の再編での、JR木下駅での接続の一例については以下のとおりでございますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。 (JR木下駅時刻表) 我孫子方面 7:49(上) 8:22 8:44 9:15(上) 9:37 10:07 10:37(上) 11:07 11:37 (JR木下駅時刻表) 成田方面 7:48 8:12 8:44 9:05 9:36 10:06 10:36 11:06 11:36 12:06 12:36 (東ルート) 木下駅着

		朝便 7:37 1便 8:03 9:16 2便 8:53 9:59 3便 9:44 10:57 (中ルート) 朝便 7:40 1便 8:06 9:20 2便 9:45 10:57 3便 10:53 12:07 (西ルート) 朝便 7:39 1便 8:11 9:12 2便 9:20 10:22 3便 9:46 10:47 ②ふれあいバスの運行につきましては、限られた運行資源（車両、人員など）の中、運行ダイヤを設定しており、今回の再編では、運行経路を延長することにより、運行人員の増員が必要となることから、運行ルートの延長は難しい状況でございます。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
8 9	(鉄道接続) (運賃) ①中ルート時刻 新時刻表の4便は木下駅南口 11:05 となっております。 これでは、JR との接続（木下駅着 11:05）に無理があります。 5～10 分程度余裕が出来るように変更を希望します。 ②民間路線バス運賃との運賃格差 小林駅⇄牧の原北口間は民間バスが運行していますが運賃は 320 円です。ふれあいバスが運行しているルートでは、無料もしくは一律 100 円です。買い物等で利用頻度が高いので車の運転をやめた身になると無視出来ない金額です。割引制度の導入を希望します。	①ふれあいバスの運行につきましては、ご利用する皆様の利便性向上を目指し、運行ダイヤの調整をしておりますが、特定の施設への到着時間、他のルートや鉄道への乗り継ぎなど、個々のニーズすべてに合わせることは難しい状況がございます。 また、ご利用できない具体的な状況はわかりかねますが、今回の再編では JR 木下駅での我孫子方面への接続の一例として、中ルート No.6.7(p9)での接続例を記載しておりますので、ご確認くださるようお願いいたします。 ②東ルート的小林牧場から鳴沢間に印西総合病院を経由するルートを設置してまいりますので、印西総合病院から牧の原循環ルートへの乗り継ぎについても併せてご検討いただきたく存じます。 また、民間路線バスへの割引制度につきましては、今後の参考とさせていただきます。

10	(千葉 NT 中央駅圏乗り入れ) 中ルートについて、千葉ニュータウン中央駅までとは言いませんが、せめて「中央駅前地域交流館前」まで来ていただくことはできませんか。 中央駅周辺から木下駅や印西牧の原駅方面に行く便が増えて助かるのですが、いかがでしょうか。	中ルートの中央駅前地域交流館への乗り入れにつきましては、民間路線バス（神崎線）が運行しており、ふれあいバスとの路線重複になりますことから、民間路線バスを維持するため、今回の再編においては、ふれあいバスの運行が難しい状況でございます。 中ルート（原山団地バス停）で、民間路線バス（神崎線、西の原線）、南ルートへの乗り継ぎをご検討いただきたく存じます。
11	(千葉 NT 中央駅圏乗り入れ) (補助制度) (バス停) 資料 1 (2) ルートの変更 市民の足を民間路線バスも担っていることを配慮した総合的な解決が必要だと思います。3つの方法のいずれかを実施してはいかがでしょうか。 ①千葉 NT 中央駅への乗り入れを行い、当該ルートの民間路線バス減益分を補助する ②民間路線バスでフレアイカを使えるようにする、ふれあいバスを利用しないバス利用者と、負担の不公平が生じる ③民間路線バスの特定の路線に補助を行う ④鹿黒南 5 丁目付近のルートがループしていますが、意味不明です。往き還りでルートが異なるのであれば、バス停はどちらでも使える位置にする必要があります。	①千葉 NT 中央駅へ乗り入れを行っている民間路線バスは距離運賃であり、減益分を算出することは難しい状況です。 ②フレアイカについては東ルート No.17(p6)でのご回答のとおりです。 ③現状、主に市街化区域外の公共交通不便地域における民間路線バスの維持を目的として、市が補助金を支出しております。 ④この度のパブリックコメントで、いただいたご意見を考慮し、上下線の双方で乗降できるよう、バス停を設置してまいります。
12	(ルート) 印西中学校過ぎたところの T 字路の事故が心配です（運転手さんの意見も十分に聞いた上で）。	当該路線につきましては、運行ルートを実際の運行車両に市職員及び運行事業者が乗車し試走しており、安全運行の確認を運行事業者から得ております。

【西ルート】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	(ルート) 西ルートのうち「中央公民館」のバス停を廃止することについて反対します。木下駅北口から中央公民館まで歩いて行くことは高齢者にとって危険です。このため「中央公民館のバス停」を残してください。	
2	(ルート) 西ルート 永治、木刈、小倉回りを無くさないで。 通院で利用（市役所 8：01 9：11）	
3	(ルート) ふれあいバスの運行が私たちの地域は廃止（浦部、小倉、小倉入口）になると文書閲覧し驚いています。 私たちがそれでは免許証を返納しようにもできません。イオン、ベイシアのネットスーパーを利用しようとしても地域外ということで配達してもらえないのです。 ふれあいバスで買い物も行けなくなってしまう。（タクシーなんて悪くて使えません） 令和6年4月1日改正して不便になったばかりなのに今度は廃止ですか。なぜ布佐ルートがあるのですか（印西市ではなく我孫子市のルートがあるのは不思議です）。中ルートの朝・晩の時間をふやして、布佐ルートをなくして廃止ルートをそのままにしてください。	この度のパブリックコメントで、いただいたご意見を考慮し、ルートの一部変更はせず、既存ルートを継続してまいります。 また、No.2 でご利用いただいております、西ルート市役所発を、8：02 発、9：11 発 9：37 発としておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。
4	(ルート) 例えば（2）②イ西を廃止するそうですが、今後、車の運転をやめたとしたら、どうやってイオン等に買い物や駅前の医療機関を受診したらいいのでしょうか。	

5	(ルート) 西ルート小倉入口廃止にあたり、大塚3丁目入口付近から、牧の木戸1丁目バス停まで14～15分、中ルートの鹿黒南まで20分かかります。地域の方は「おれ達は無理」大塚3丁目も独居高齢者が増えています。西ルート、牧の木戸1丁目へ左折せずに直進にて、大塚3丁目入口→大塚3丁目→牧の木戸1丁目というルートにしていきたい。 または、南ルートで牧の木戸1丁目か千葉ニュータウン中央駅北口のいずれかで、西ルートに乗り継ぎできるようにダイヤ編成してください。JR木下駅利用できなくなり、成田線の病院や我孫子のアビスタへ行けなくなります。	この度のパブリックコメントで、いただいたご意見を考慮し、ルートの一部変更はせず、既存ルートを継続してまいります。
6	(ルート) 西ルートの小倉入口バス停留所廃止(変更)は、ビッグハウススーパーマーケットに週に2回ぐらい行く高齢者にとっては、唯一の楽しみを奪うもので絶対に受け入れられるものではありません。 小倉入口バス停をなくさないことを希望いたします。	
7	(ルート) 大森小学校前と中の口植草商店の間にバス停が必要です。 高齢により免許返納した場合の不都合を考えています。	

バス停の設置につきましては、大森小学校と中の口(植草商店)のバス停の中間地点では中の口交差点付近となり、交差点付近への設置は難しい状況です。また、大森小学校及び中の口バス停側へ寄せた場合、バス停間の距離が近いことから、今回の再編において設置は難しい状況でございます。

【ルート新設】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	牧の原 3 丁目から印西牧の原駅へ向かうルートを増設していただきたい。	今回の再編では、牧の原 3 丁目の最寄バス停は④別所谷津公園を予定しております。
2	千葉ニュータウンから柏方面のバスが欲しい。電車だと乗り継ぎしなくてはならないのであると便利だと思う。	ふれあいバスの運行については、<u>東ルート No. 1 (p1)</u> でのご回答のとおりであることから、柏方面のルート新設の予定はございません。 また、民間路線バスにつきましては、運行事業者が運賃収入と、輸送サービスに要する費用などから、路線運行の可否について判断することになるものと考えておりますので、いただきましたご意見は、路線バスの運行事業者と共有いたします。
3	木下駅からニュータウン中央駅近くへの新路線へ期待していましたが、それは無理のようです。 高齢により、自家用車を運転できなくなる日も近いと思われますので残念です。	ふれあいバスの運行（千葉 NT 中央駅圏の乗り入れ）については、<u>東ルート No. 7.8(p3)</u> でのご回答のとおりです。 また、木下駅～千葉 NT 中央駅のバス路線は、民間路線バス（神崎線）をはじめ、ふれあいバス（西、布佐ルート）が運行しており、ふれあいバスとの路線重複になりますことから、民間路線バスを維持するため、今回の再編においては、新規ルートは難しい状況でございます。
4	高齢者クラブでは、月 1 回の定例会の際に話題となるのは、医療の話と買い物に行く際に活用する「ふれあいバス」の意見が聞かれます。 現在、運転免許を返納してしまい、駅までの足の確保が困難と聞いています。印西牧の原駅までのバスダイヤの日中時間帯が 2～3 時間空白となっているので、タクシーを利用して往復している会員が多くおります。 高花地区は高齢化率が高いことから、高花～西の原～牧の原線を新設いただくか、日中の中ルート、南ルートを 1 時間に 1 本調整していただけないかと思います。 なお、免許返納した、一人住まいの後期高齢者に対して、年間 5 0 0 円のタクシー利用券を数枚配布して利用状況を見ることも検討していただく事をご提案申し上げます。	ふれあいバスの運行（時刻）については、<u>東ルート No. 6 (p2)</u> でのご回答のとおりです。 また、タクシー利用券につきましては、現在、路線バス及びふれあいバスが運行している地域と、運行できない地域の公平性の観点から、まずは交通不便地域への対策として、市街化調整区域に拡大するものです。 今後につきましては、市街化区域内も含め、高齢者をはじめとする、移動手段に不安を抱えている方への最適な移動手段の確保に向け、検討を進めてまいりたいと考えております。

5	東の原からニュータウンに行くのに、30～60分かかるので、コースを考えて欲しい。	ふれあいバスの運行については、 <u>東ルートNo.1(p1)</u> でのご回答のとおりです。
6	大森方面から北総駅に短時間で行けるルートを作ってほしいです。用事で行ったら帰るバスがありません。午前1本、午後に1本あればうれしいです。	いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
7	ふれあいバスの新設について 民間路線バスNo.4（P27）に関する運行事業者との協議の結果、実現が難しいようであれば、ふれあいバスの「内野・原山・高花循環ルート」の新設の検討をお願いいたします。「民間路線バスへの影響に配慮」だけでは一向に進展しない交通問題もあるものと考えます。 ふれあいバスは民間路線バス運行事業者に運行を委ねています。今はどこのバス運行事業者もバス運転手の確保に大変なのだと推察しています。バス運転手確保に向けた支援の検討もお願いできればと考えます。	運行に要する人員や車両など、運行に要する資源には限りがあることから、今回の再編の中では、大幅な増便は難しい状況です。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。

【ご提案】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	(バス事業) ちばレインボーバス(京成バスセントラル)とのさらなる連携 案:長野県松本市のような公設民営の形にし、運行計画は市、運行はバス事業者が行うといったコミュニティバスと路線バスを一体化して運行するのはどうか。	他自治体の導入事例研究や運行事業者との意見交換など、いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
2	(バス事業) ふれあいバスの課題は、運行ルートが分かりにくく、利用したいときに利用できない事だと思っています。専用アプリがあれば利用しやすくなるのではと思いました。	
3	(歴史地区巡回) 印西歴史地区を巡回するコースの新設 今後のまち作りの視点で考えると、印西への観光客の誘致ということが、大事だと思います。 そのためには、印西市内の観光スポットへの足の確保であり、将来的には、印西市内の観光スポットの整備とそこを巡るコースを作る事も大事だと思います。	鉄道、路線バス、ふれあいバスをはじめ、デマンド交通やライドシェアなど、様々な交通サービスを地域の特性に応じて、組み合わせることにより、地域の皆様にとって、より利便性の高い公共交通ネットワークの構築に努めてまいりたいと考えております。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
4	(バス運営) 社会に立脚している印西市にとってのバス運営はきびしいものがあると思いますが、車を返納した高齢者にとってバスのあまりの少なさに驚いている現状です。	

5	(目的別バス) ・人口集積地から駅までは民間バスが路線を持っている ・公共交通がカバーできない地域は利用者が少なく、タクシー助成で代替可 以上の点から、従来の「面として路線を構築する」のではなく、駅での乗 り継ぎを想定した、「目的別に路線を構築する」へ変更できないでしょ うか。例えば、 ・買い物バス（千葉 NT 駅北→イオンモール→ニトリ（白井市）→アクロス プラザ千葉 NT 南かフォルテ千葉 NT→千葉 NT 駅南→カインズモール→ ジョイフル本田→牧の原 MOA→フォレストモール牧の原→印旛日本医大 駅→ナリタヤ印旛日本医大→BIGHOP→しまむら→アルカサール→千葉 NT 駅北） ・病院バス（千葉 NT 駅北の診療所群→印西動物医療センター→印西牧の原 駅→印西総合病院→印旛日本医大駅→日本医大→千葉 NT クリニック→フ ォルテ千葉 NT の診療所群→千葉 NT 駅南→同北民間が手を付けない「目 的別バス」は市民の利便性に大きく寄与すると考えます。	鉄道、路線バス、ふれあいバスをはじめ、デマンド交通やライドシェアな ど、様々な交通サービスを地域の特性に応じて、組み合わせることにより、 地域の皆様にとって、より利便性の高い公共交通ネットワークの構築に努め てまいりたいと考えております。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
6	(公共交通) (現状) この40年間、NTの開発を中心に、車での利便性のために道路の 整備が行われ、車社会のモデルが向上した。しかしその影響で地元の商店 が消滅の一途を辿る。高齢者が増し、車免許証返納者も増加し交通手段に 不便する人増加。交通手段として市役所へは1～2回／年、病院1～2回 ／月、買物1回／日の必要頻度に対応した交通システムが必要である。 (今後) 現状の傾向は今後も進行する事が予想され、これからの10～20 年間のまちづくりは、歩いていける範囲での住環境と必要頻度の交通手段 を”ふれあいバス”と”市バス”のルート調整、料金バランスの改善が必要 である。まちづくりの方向性はバスの交通とともに行政窓口の出張所統一 窓口改善等併せて改善が必要である。	

【通学】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1 2 3 4	①木下小学校下校時に木下東地区へ帰ってくる便が待ち時間が長く利用しにくい。各学年の下校にあわせるのは大変かも知れないが、最近の酷暑を思うと徒歩での下校は熱中症等になる心配があるので考えてもらいたい。朝の便がもう少し早い便があると便利 ②本埜中学校に子どもが通学しているため、印西牧の原駅と本埜支所間のルートは継続を希望します。 本埜支所から牧の原方面のバスは中学校の下校時刻も考慮して頂き、便数を増やすか、時刻の変更を希望します。 ③原山地区やその付近から本埜中へのバスを希望します。子が小規模特認校である、本埜中への通学を検討中。通学は公共交通機関か保護者の送迎とありますが、現状保護者の送迎でしか通学できません。送迎があることにより、保護者の就労への影響もあります。ご検討よろしく願います。 ④小規模特認校制度を利用し草深から本埜中学校に通学しています。 自転車とふれあいバス(本埜支所ルート)を併用して通学しています。 しかし、毎回運賃(往復 200 円)がかかること、バスの本数が少なく朝礼に間に合わないこと、バスの本数が少なく部活動をバスの時刻に合わせて終わりにしなければならないこと、などの理由でバスを利用したいと思った日でも、自転車通学を選ばざるを得ないことも少なくありません。 せっかくふれあいバスが走っているのに活用できないのはもったいないしもっと利用しやすくなれば登下校の負担も減り、学校がより過ごしやすくなると思います。 小規模特認校に関わるバスルートの本数を増やして(登下校の時間帯だけでも)、朝礼や部活動などの学校生活に影響のないようにしていただくことを求めます。	ふれあいバスの運行（時刻）については、<u>東ルート No. 6 (p2)</u> でのご回答のとおりです。 ①木下小学校から木下東地区への下校時の利用につきましては、<u>東ルート 7 便の木下小学校バス停 16：00 分発</u>の、ご利用についてご検討いただきたく存じます。 ②本埜支所から牧の原方面への下校時の利用につきましては、<u>支所ルート 8 便の本埜支所 16：07 発</u>の、ご利用についてご検討いただきたく存じます。 ③④小規模特認校への通学につきましては、限られた運行資源（車両、人員など）の中、運行ダイヤを設定しており、今回の再編では、本埜中学校への通学にあわせた運行ルートの延長及びダイヤの見直しには至っておりませんことから、ルートの延長及び増便は難しい状況でございます。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。 ※運行目的が通学であることから担当課（学務課）と情報を共有してまいります。

4 5	①バスを利用して船穂小学校への通学を検討しています。 この案にあるバスの場合、少し遅いようです。朝のバスをもう少し早く出していただけませんか。 ②市内全域からの通学が可能な小規模特認校近くのバス停時刻について、始業時間に間に合うような時刻表の設定をお願いしたいです。 船穂小であれば、船穂コミュニティセンターに7:50着の便（牧の原駅発、千葉NT駅発）がありますが、8:00始業なのでと10分早ければ遅刻の心配が減るかと思います。本塾中近くの本塾支所についても同様に始業時間に合わせて、市内の駅など各所から遅刻の心配のない路線が延びるとより良いのではないかと思います。 全ての学区からスクールバスを出すのは非現実的だと思いますので、ふれあいバスを活用して市内の子どもたちが学びの場を選択できる環境をサポートしていただけたらと思います。 また、下校時間の便もちょうどいい便が少ないので、13時台～15時台で、学校の近くを通るルートのさらなる増便検討をお願いいたします。	この度のパブリックコメントで、いただいたご意見を考慮し、南ルート船穂コミュニティセンター到着時間を7：45に修正いたしました。 また、船穂小学校へは宗像神社前バス停の利用についても、ご検討いただきたく存じます。 なお、ふれあいバスの運行（時刻）については、<u>東ルートNo.6 (p2)</u>でのご回答のとおりです。 ※運行目的が通学であることから担当課（学務課）と情報を共有してまいります。
6 7	①小規模特認校を選択しバスで通学する人たち(特別支援学校などのバス通学なども含めて)への運賃無償化を求めます。 ②小規模特認校へ学区外からふれあいバスを使用して通学する子どもが多数いますが、スクールバスや交通費補助などがなく、各家庭への経済的負担が大きくなっています。 小規模特認校へ通う児童・生徒は小中合わせてもわずか80名ほどです。学区外から通う子どもが年々増えていることを鑑みても、特認校へ通う子どもへのふれあいバスの「利用無料化」をお願いします。 高齢者や障がい者への無料サービスが可能なら、数十名に適用するのは難しいことではないと思います。	ふれあいバスの運行（時刻）については、<u>東ルートNo.6 (p2)</u>でのご回答のとおりです。 また、ふれあいバスの運賃は高齢者や乳幼児、小学生など特定の利用者について、運賃の割引制度を導入しており、市では、一定の条件を満たす児童（生徒）を対象に通学に要する費用の補助金制度を設けておりますことから、特定の学校を対象とした割引制度の導入予定はございません。 ※運行目的が通学であることから担当課（学務課）と情報を共有してまいります。

【牧の原駅圏循環ルート】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	(ルート) 駅まで行く際に時間を要するので反対周りのバスも合わせて運行する。実証実験では医療モールに行くことが想定されているができれば通勤時間も利用したい。	バスの降車から病院まで、また病院からバスの乗車までの間について、道路（4車線道路）の横断による危険を軽減するため、右回りの一方通行としています。なお、再編後の運行状況等について検証してまいります。
2	(ルート) 1. 牧の原駅圏循環ルート新設案について ＜施策案に対する意見＞ ① 牧の原循環ルートを、滝野地区を通過するコースに変更出来ないか。 ② 時計回り1方向のコースから時計逆回りコースも検討出来ないか。 ③ 印旛日本医大を含む経路を検討出来ないか。 ＜理由＞ ① 滝野地区（特に1丁目、2丁目等）は、入居開始から30年近くが経過する中で、高齢者や障がい者が多数居住するエリアで、移動手段の問題は深刻な課題です。 既存のバスとは、そもそも運行ルートが違うのと、運行時間帯も異なるので、大きな影響はないのではと思います。 ② 時計回りの1方向の循環だと、行き、帰りに利用する場合が不便になり、利用頻度が下がると思います。 ③ 印旛日本医大は、地域の総合病院として利用者がかなり多いと思われるのですが、そこが含まれないのは、不便であり残念に思います。	① ふれあいバスの運行（滝野地区への乗り入れ）については、<u>東ルートNo. 7.8(p3)</u>でのご回答のとおりです。 また、滝野地区への乗り入れにつきましては、民間バス（小林線、滝野線）が運行しており、ふれあいバスとの路線重複になりますことから、民間路線バスを維持するため、今回の再編（案）では滝野地区経由のルートとしておりません。 ② バスの降車から病院まで、また病院からバスの乗車までの間について、道路（4車線道路）の横断による危険防止のため、右回りの一方通行としています。 ③ 当該ルートは牧の原駅圏の病院へのアクセスを目的として設定しており、印旛日本医大へは牧の原駅から支所ルートまたは鉄道に乗り換え移動いただくことを想定しております。

3	(ルート) バス停⑬「西の原2丁目」が設置されていますが、この位置ですと西の原地区に住んでいる高齢者が整形外科等へ通院することを想定した場合、大きな道路を渡るうえ、それなりに距離もあることから非常に使いづらさを感じます。以下の2点について変更を希望します。 バス停⑬「西の原2丁目」を現行の「ショッピングモール」に変更 バス停⑭「西の原小学校西」を現行の「西の原小学校前」に変更	バス停変更(ルート変更)につきましては、民間路線バス(西の原線)が運行しており、現状でふれあいバスと路線が重複しており、さらなる路線の重複は民間路線バスの経営への影響が懸念(路線バスの利用者減少)されることから、バス停の変更は難しい状況です。 なお、バス停⑩⑪⑫⑬は、南環状線の横断歩道をご利用いただき、安全な横断をお願いしたいと考えております。
4	(ルート延伸) 草深(字原)方面のバス増便について 字原の草深地区については近隣の西の原地区などに比べると、レインボーバスなど民間バスも走っておらず、ふれあいバスしかバスがありません。 住民は増えていきますし亀田歯科新設や、こじか保育園向かいの内科も新設される予定と聞きますので、牧の原駅からの循環バスルートの延伸を検討いただけるとありがたいです。	当該医療機関は、南ルート「草深こじか保育園前」及び「草深新井堀」が最寄のバス停となり、運行ダイヤは6便から11便と増便を予定しておりますことから、牧の原駅圏循環ルートの延伸は考えておりません。
5	(バス停) 7.牧の原4丁目北と8.草深の間に、バス停を設置(牧の原公園とデイリーヤマザキの周辺に停車)と併せ、牧の原駅北口に停車をしてほしい。	この度のパブリックコメントで、いただいたご意見を考慮し、牧の原駅北口から印西総合病院を經由し牧の原駅北口へ、その後、牧の原駅の南側の医療機関を經由し牧の原駅北口着とするルートに見直しをいたしました。 また、バス停の設置につきましては、駅までの距離や道路の見通しなどから、今回の再編では設置する予定はございません。
6	(バス停) 牧の原駅圏 循環ルート新設図 1. 本埜クリニックタウンバス停 をお願いします。	最寄りのバス停は「牧の原6丁目」を想定しております。

【鉄道との乗り継ぎ】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1 2	①駅へのアクセス、成田線時刻表との関係 成田線増便見込みは残念ながらなさそうですので、せめて、1時間に2.3本しかない電車の時刻に合わせて、現状時刻表を修正お願いいたします。 例えば、東ルート:3 便木下駅南口着 10:44 ではなく 10:37 の電車に間に合うよう改善してほしいです。 その他の時間帯も木下駅は上りと下りが10時以降の時間帯は毎時7分と37分です。 上りは利便性の高い上野駅直通の時間に合わせ、22分付近に木下駅乗降時刻にさせていただくことで上り下り利用者也利用でき便利だと思います。 ②成田線を利用し木下駅南口から東ルートのふれあいバスを利用する場合特に午後の時間帯について現在もそうですが、変更後についても木下東方面を利用する場合接続が悪いため乗車出来ないケースがあります。 特に東ルートのふれあいバスの最終便について乗車出来ない場合は徒歩での手段しかありませんのでご配慮いただければ幸いです。 (成田線を基準に考えるのか、市役所発を基準に考えるのかによりダイヤ編成が変わると思います)	ふれあいバスの運行(時刻)については、<u>東ルートNo.6 (p2)</u>でのご回答のとおりです。 鉄道駅との乗り継ぎにつきましては、ふれあいバスの利用者がスムーズに電車に乗車できること、また、逆に、鉄道利用者がスムーズにふれあいバスに乗車できることと考えておりますが、今回の再編では、特にJR各駅の電車の出発時刻に配慮した運行ダイヤの調整をしたところでございます。 ①今回の再編ではJR木下駅での接続の一例として、<u>中ルートNo.6.7(p9)</u>での接続例を記載しておりますので、ご確認くださいようお願いいたします。 ②木下駅から東ルートへの乗り継ぎにつきましては、以下の発着時刻となっておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。 (木下駅時刻表) 成田方面発 15:36 16:06 16:36 17:07 17:28 (東ルート) 木下駅南口発車時刻 ※木下東方面 7便 15:58 8便 16:14 9便 17:37 10便 18:16

3	【この度の時刻改定案において残念だと判断した状況】 ・西牧の原駅への北総線到着からふれあいバスが3分以内に発車してしまうもの、駅のホームからバス停まで高齢者がゆっくり歩いても間に合わない ・印西牧の原駅への北総線到着時3分前以内に既にふれあいバスが発車してしまっているものもあり 【改善要望】 印西牧の原駅に都心方面から到着する北総線到着時刻とふれあいバス発車時刻をリンクさせてほしい。 高齢者でも電車を降りてホームからバス停までゆっくり歩いても間に合うように北総線到着から5分以上あけてふれあいバスが発車されるように配慮をお願いしたい。 私たちの世代にとりまして100円で乗車できるふれあいバスは何よりもありがたい存在であるという点を今一度ご認識いただきまして、北総線到着列車とふれあいバスの発車時刻のリンクをよろしくお願いします。	鉄道駅との乗り継ぎにつきましては、<u>鉄道との乗り継ぎNo.1 (p22)</u>でのお答えのとおりです。 また、牧の原駅の電車到着時刻とふれあいバスの発車時刻の調整につきましては、牧の原駅の電車発着本数が10～20分間隔のため、すべてにあわせた運行ダイヤは難しい状況でございます。 再編による、牧の原駅との接続の一例について以下のとおりとしておりますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。
---	---	--

4 ①布佐ルートの中央駅発最終バスが18時40分発なのですが、下り電車は18時38分着です。以前は、18時42分発のレインボーバスがあったので、何とかギリギリで接続していたのですが、18時42分発のバスが廃止されたため、18時40分発の布佐ルート最終バスしかありません。 しかし、乗換時間が2分しかないため、ずっと走ってバスのドアが閉まる場所を、手を振ってやっと乗せてもらう状態です。これでは高齢者は絶対に乗れません。乗換時間をせめて5～6分欲しいです。 この最終バスの中央駅発車時間を18時43分か44分にしていただけないでしょうか。 ②南ルートの6便の中央駅発車時間が、13時23分ですが、下り電車の到着が、13時19分なので、乗換時間が4分です。 これも高齢者では乗換できません。せめて5～6分欲しいです。 ③北総線の最後尾から2両目で下車し、エスカレーターを走らずに乗り、バス停まで普通に歩いてどのくらいかかるかを計測したところ、5分45秒でした。乗換時間は6分欲しいです。 ④レインボーバスも中央駅での乗換時間が3分というのが多いので、レインボーバスにメールを出して、木刈方面は高齢者が多いので、せめて5分確保してほしいとお願いしましたが、出来ないという返事でした。 私は京成バス時代から利用していますが、定刻で駅に到着したことはほとんどありません。いつも5分程度遅れます。電車の時刻表に5分加算して乗換をしないとイケません。これは、現在でも同じです。信号が全て青で、乗降客がゼロという前提の時間設定のようです。せめて時間通りに運行して欲しいと思います。	①②③⑤鉄道駅との乗り継ぎにつきましては、<u>鉄道との乗り継ぎNo.1 (p22)</u>でのお答えのとおりです。 ④ふれあいバス及び民間路線バスについては、一般道路を走行するため、交通混雑や悪天候などによって、やむを得ず遅延が発生する場合がございますので、ご理解願います。
5 ⑤近所（木下東）に住んでいる方々の高齢化を強く感じています。少ない成田線に合わせて運行と木下駅へのアクセスも考えて欲しい。 千葉ニュータウン方面へのアクセスが悪いので（車を手放した高齢の方）充実させてあげて欲しいです。路線図を見ても木下東付近はアクセスが良くないと感じます。	

【支所ルート】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	(経路延長) 本埜クリニック発 12 時 53 発のバスは牧の原駅止まりですが、別の便と同じように運行してほしい	運行に要する車両及び人材など、運行資源に限りがあり、各ルートに効果的に配置しているところがございますが、乗務員の交代時間などの時間を設けざるを得ないため、このような運行としております。 また、運行ルートを延長することにより、運行人員の増員が必要となることから、運行ルートの延長は難しい状況でございます。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
2	(ルート延伸) (時刻) 印旛日本医大駅方面からは、印西斎場へ行くことができない(1 ルートで行くことができない) タクシーで行くしかない。 印旛・本埜支所ルートについて、日中、行きは良いが帰りがない(4 便から 5 便の時間が空きすぎているので不便)	ふれあいバスの運行につきましては、<u>東ルート No.1 及び 6(p1.2)</u>でのお答えのとおりです。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。 また、印旛日本医大駅からの乗り継ぎについて、一例を記載いたしましたので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。 (往路) 支所ルート 2 便印旛日本医大駅 9 : 27 発 本埜支所 9 : 42 着 東ルート 3 便本埜支所 10 : 19 発 平岡自然公園 10 : 36 着 (復路) 東ルート 4 便平岡自然公園 11 : 46 発 本埜支所 11 : 59 着 支所ルート 3 便本埜支所 12 : 02 発 印旛見本医大駅 12 : 17 着

3 4 5	(時刻) (ルート) ①印旛・本埜支所ルートについて午前中の便(3便まで)が少し遅くなった。早めの方が良い。午後の5便時刻配分が遅すぎて困っていた。 今回の再編(案)では14:15発が13:48発になり、27分しか早くなっておらず、増車が出来たら、12:50発で終点(印旛支所)が13:37程にして、6便はこのままで良い。このような案は無理ですか。 ②瀬戸から印旛支所まで20分歩きバス利用者あり、また、平賀地区医院に通院中とのこと(いには野地区にもおります)、一日も早く平賀までのルートをお願いいたします。 ③印旛・本埜支所ルートから、南ルートへ乗り継ぎ等が困難牧の原駅南口より、千葉ニュータウン中央駅まで行きたい。今までも乗り継ぎ便少ないが、今回(案)ではすべての便が1時間以上待ち時間有り。利用したいが、利用しづらい。午前中に1便で良いのでお願いしたい。	①ふれあいバスの運行(時刻)につきましては、<u>東ルートNo.6(P2)</u>でのお答えのとおりです。 ②印旛地区につきましては、ふれあいバスを運行するには、民間路線バスとの重複区間を考慮したルート設定が必要であり、道路の狭隘や車両の小型化による運行経費、また、小型車両であっても安全に運行できるルート設定が難しいと判断したところです。 このような中、まずは高齢者の移動手段の確保について、ふれあいバス及び路線バスが運行している地域と、運行できない地域の公平性の観点から、印旛地区において、ふれあいバスに限定されているフレアイカの利用を、路線バスに拡大することといたしました。 現在、平賀学園台までは民間路線バスの印旛学園線が運行しております。 また、6月1日からは、フレアイカの対象路線として運行いたしますので、併せてご利用についてご検討いただきたく存じます。 ③ふれあいバスの運行(時刻)につきましては、<u>東ルートNo.6(P2)</u>でのお答えのとおり、個々のニーズすべてに合わせることは難しい状況でございます。ふれあいバスと併せ鉄道の利用についてもご検討いただきたく存じます。
-------------	---	---

【泉パークゴルフ場】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	泉公園パークゴルフ場利用者は年々高齢化が進み従来乗用車で通っていた人は免許返上等で乗用車の利用が叶わず、また、自転車利用の人は年々交通混雑のため危険な状況に瀕しております。 パークゴルフのプレーは通常同好の皆さんが午前9時に集合、概ね2時間から2時間半のプレーを行っています。協会が主催する競技会、親睦会も集合時間を午前9時としており、12時には終了する事にしています。上記の泉公園着、発時間はそれらを考慮した時刻になっています。 以上の事からふれあいバスの泉公園パークゴルフ場経由の追加を是非ともお願いいたします。	当該施設への乗り入れについては、現状ルートの南、中ルートから経由した場合、国道464号からの出入りとなるため運行ルートが限られること、周辺道路状況による定時運行の確保が難しいことから、直接の乗り入れは見合わせております。 今回の再編では、中ルートの「天王脇バス停」を最寄としております。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
2	泉パークゴルフ場を利用できるよう、新たにふれあいバスのバス停を設置して欲しい。 パークゴルフは高齢化が進む中で、健康維持にとっても手軽なスポーツです。 しかしながら、免許返納等高齢者特有の問題がありパークゴルフ場まで行くことが困難な方が多くいます。	
3	泉公園パークゴルフ場のバス停の設置、路線を追加して頂きたいです。 高齢者でもパークゴルフを楽しんでいる人は沢山いますが、免許返納や車を処分してしまうと 行く手段を奪われて、遠のいてしまいます。高齢者の健康維持のため、よろしくお願いします。	
4	新たなコース、市の施設（パークゴルフ場）への運行も希望します。	

【民間路線バス】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	(六合路線) なの花交通バスの京成佐倉へのバスの増便とルートの拡大（牧の原から京成佐倉）を希望します。 子どもが春から高校へ通学する事になりましたが、朝は6時台、7時台に1便ずつ。帰りは最終バスが18:30と聞いております。 部活などをすると終バスには間に合わないと思いますし、朝ももう少し選択肢があっても良いように思われます。	いただきましたご意見は、当該路線の運行事業者と共有し、今後の参考とさせていただきます。
2	(小林線) レインボーバスの船尾車庫にも足を運んで、印旛明誠校行きのバスを給食センター前に止めてもらえませんかとお願ひしたら、バス停の新設はなかなか認可が下りなくて難しいと言われました。本当にそうなんですか。認可は警察ですか。ふれあいバスに限らず、せっかく走ってるバスがもう少し利便性が良くなるようにレインボーバスさんに印西市が働きかけて、ジョイフルホンのガソリンスタンド側だけでなく、ジャパンミート近くにもレインボーバスのバス停を増やして欲しいです。 小林からジャパンミートに買い物に行く人はかなりいるので、バス停の需要はあると思います。船橋の夏見台を通るバスは、場所によっては100メートルより少ない間隔で止まってくれます。	バス停の設置には警察署の確認が必要となり、交差点、信号やカーブ等の道路状況から、安全性の確保が求められています。 いただきましたご意見は、当該路線の運行事業者と共有し、今後の参考とさせていただきます。
3	(高花線) 高花線のバス経路の再考をお願いしたい。現在の路線は開発当時の需要が基本と思う。高花開発が進み需要比重は変わっている（本人の予想）ので、バス停から遠い地区は何らかの自動運転バスを試験的に走らせる。	いただきましたご意見は、当該路線の運行事業者と共有し、今後の参考とさせていただきます。

(高花線) (神崎線) ふれあいバス再編(案)の4. ふれあいバス再編の視点冒頭⑤に「民間路線バスへの影響に配慮」とあります。しかし、民間路線バスが地域住民に全く配慮していない路線も存在します。また、同じく、4. ふれあいバス再編の視点の(4)既存ルートの実便性の向上に運行事業者と協議とあります。このことを踏まえ、ふれあいバス再編とともに、千葉ニュータウン中央駅南口圏における民間路線バスの実便性の向上を図るべく、運行ダイヤの再編について運行事業者と協議を行っていただけるよう要望いたします。 ・民間路線バスが地域住民に全く配慮していない路線「高花線(高花2丁目経由)」路線 高花線(高花2丁目経由)は、上り便(千葉ニュータウン中央駅方面)は休日の1本を除いて、平休日とも全て16:00以降。 下り便(高花方面)はやはり休日の1本を除いて午前中、しかも6:00台から8:00台が中心です。 このダイヤが地域住民の生活習慣に適したものと言えるでしょうか。とても地域住民の生活習慣に配慮されたバストは思えません。 少なくともこの路線は「民間路線バスへの影響に配慮」するには当たらないものと考えます。 ・民間路線バス運行ダイヤの再編を要望する路線(千葉ニュータウン中央駅南口圏)「神崎線」「高花線(高花2丁目経由)を含む」「西の原線」 神崎線や高花線に比べて、明らかに西の原線の便数は少ないと思います。また平休日ともに、朝の8:00台までと夜の16:00台以降は牧の原駅南口循環となっています。 これでは他の地域住民は通勤通学で利用することができません。 そして高花線(高花2丁目経由)のように地域住民が全く利用できない路線もあります。このように現在の路線やバスダイヤは、神崎線や高花線の沿線以外の地域住民にとっては、通勤通学通院や買い物に利用できない大変不便なものになっています。	民間路線バスにつきましては、運行事業者が運賃収入と、輸送サービスに要する費用などから、運行ルート、運行本数及び運行時刻などを、判断することになるものと考えております。 いただきましたご意見は、当該路線の運行事業者と共有し、今後の参考とさせていただきます。
--	---

【印西霊園】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	市営墓地を購入予定です。車の免許証を返納した後、墓参りの交通が不便です。	ふれあいバスの運行につきましては、<u>東ルートNo.1.3(p1).No.6 (p2)</u>でのお答えのとおりです。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。 ※霊園の事業者である印西地区環境整備事業組合と情報共有いたします。
2	印西市霊園に駅（牧の原、木下等）に直結する便を考えてほしい。霊園購入者も年齢が高くなり、車を利用していた時は不便を感じなかったが、免許返納等でバスを乗り継ぐ等して行かなくてはならなくなった時に、とても不便を感じるようになってきている。 市で作ったのに交通の便の悪さの解消には、力を入れてくれていないと感じる。霊園に何時間もいるわけではないので、せめて、30分に1本くらい通してほしい、毎日ではなく時間帯も決まっていれば良いと思う。	
3	毎月お墓に行くのですが千葉ニュータウンから牧の原に行き、タクシーで霊園まで行きますが、ターミナルにタクシーが待機しているときはいいのですが、タクシー会社に電話をしても、40分待たされ（平日）、普段は1600円～1700円ですが、迎車代が400円プラスされ2100円もかかりました（確率は50%くらい）。 帰りは東ルートを市役所で乗り換えてニュータウンに戻ってきました。ニュータウンも高齢者が多くなり免許証を返納する方もこれからは多くなると思います。 市の霊園に行くのにタクシーを使わないといけないのは納得できません。なんとかふれあいバスで行けるようにお願いします。	

【運転手へのお願い】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	バスの運転手様へ、足腰の悪い方がおります。バス停に車を停めるとき、利用者が降りやすいところをお願いしたいとのこと（縁石注意です）。	ふれあいバスは高齢者や障がい者の方などが利用しやすい、ノンステップバスを導入しております。 バスの運行においては、乗降者の安全に配慮したうえで、可能な限りバス停に近づくことや、車椅子の方がいらっしゃった場合は、運転手がお手伝いさせていただくなどしているところでございます。 また、バス停の多くは歩道上に設置しておりますので、道路管理者や運行事業者と連携し、待合場所の状況に応じて、草刈りや足場の整地などについて対応してまいります。
2	特に高齢者・身障者にとってバスの上り下りに苦戦しています。 縁石と車の間隔を狭くしていただくと乗降の際に助かります。 これは運転する方の心遣いだと思いますが、たまに女性の運転手さんはやさしく心配りをしている方がいて、荷物を持っているときは本当に助かります。バス停の位置の悪い、草が繁茂しているところを利用するところ。	
3	運転者さんによっては、時間が気になるらしく、荒い運転をすることがあります。高齢者が多いので、危ないなと思うことがありますので、注意してほしいです。	運行事業者へあらためて確認してまいります。

【バス停】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	買い物利便性向上スーパー目の前バス停設置の検討をお願いしたいです。 ルート関係で難しいのかもしれませんが、足の不自由な方にとっては、目の前で乗降できるようになると良いと感じます。その他、ニュータウンのモアやジョイフル、イオン等スーパー巡りバスがあれば、購買意欲も増し地域活性化にも繋がるのではないのでしょうか。	バス停の設置には、停留所付近の安全性の確保やバス利用者の利便性を考慮し設置しておりますので、スーパー等から少し離れた場所に設置する場合がございますので、ご理解願います。
2	バス停にベンチと屋根を付けてほしい。	ベンチ及び屋根の設置につきましては、国土交通省より「ベンチ及び上屋の道路占用の取扱いについて」の通知に基づき、道路管理者などの関係機関との協議が整った場合において設置しております。
3	バス停の長イスを新しいものに、また、バス停に屋根があればうれしいです。	

【自動運転】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	印西市の幹線道路及びニュータウンや牧の原エリアの道路は線形も良いため自動運転にも適していると思われる。世界につながる印西とすべく最先端の技術を取り入れる、自動運転の実証実験の場としてほしい。 特に、比較的人数の少ない小学校、中学校へのスクールバスとして牧の原やニュータウンエリアからのバスを自動運転バスの導入を検討してほしい。	自動運転や AI オンデマンド交通などの、新しい技術を交通政策に、取り入れていくことにより、通院や買い物など日常生活における、様々な利用者ニーズに応じた交通サービスの提供が期待されていることから、有効な交通手段として考えています。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。
2	高齢化社会は、オンデマンドも自動運転バスも人口減日本に避けられない道。将来を見越し積極テストが必要と思います。未来都市印西市にしてください。	

【増便】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	木下駅から市役所までのバスがない（１５時のバス）	木下駅から市役所までの１５時台のバスにつきましては、今回の再編では、東ルート６便(15：46)、西ルート７便(15:23)、中ルート７便（１５：07）、８便(15:30)、布佐ルート７便(15:22)の運行を予定していますので、ご利用についてご検討いただきたく存じます。
2	自動車の運転を止め、足も不自由でふれあいバスが何よりの移動手段です。しかし本数が少なく不便する事も事実です。出来れば本数を増やしていただければ、乗車する方も増えるのではないかと思います。	運行に要する車両及び人材など、運行資源に限りがあり、また、民間路線バスとの重複に配慮しつつ運行ルート及び運行ダイヤを設定する必要があり、現状では大幅な増便は難しい状況です。

【タクシー利用券】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	病院のバスが木下駅から出ていますが、本数が少なく、木下駅まで行くのにも困難なため、利便性向上のためにタクシー利用助成を木下東地区にもお願いしたいです。	現在、交通不便地域や交通空白地域における、高齢者の移動手段の確保のため、全国各地のデマンド交通の取り組みを参考にしながら、交通弱者対策を検討しているところでございます。 今後につきましては、市街化区域内も含め、高齢者をはじめとする、移動手段に不安を抱えている方への、最適な移動手段の確保に向けた検討を進めてまいりたいと考えております。
2	代替サービスの拡充 ①本埜地区の居住者が直線距離で鉄道駅から1キロメートル以上及びバス停から300m以上離れた居住地の方となっていました。距離要件は無くなるのでしょうか。 ②対象人口約1,300人のうち、24人が利用しており、延べ239回の利用がありました。利用は対象人口の1.8%、利用者の平均使用回数は10回という状況について、どのように評価されたのでしょうか。利用が一般化した場合の事業費をどのように見込んでいますか。 ③ふれあいバスは路線バスの無いところの無料サービスを基本としています。これは路線バスが市民の足となっていることを評価してのことです。路線バスへの事業補助が必要なのではないですか。 ④中ルートの「古新田地区」を経由するルート変更 竜ヶ崎線側の地元の意見は確認したのでしょうか。	①距離要件は廃止となります ②助成制度を利用している方及び利用していない方を対象とした、アンケート調査結果では、主に病院や買い物への利用が多いこと、今後における市の注力すべき取り組みの中で、タクシー利用券の充実を希望する方が多いことから、利用者は少数ではあるものの、スワン号終了後の地域の生活を支える公共交通施策として、一定の効果が得られているものと捉えています。事業費につきましては令和7年度で約1500万円を予算計上しております。 ③民間路線バスにつきましては、運行事業者が運賃収入と、輸送サービスに要する費用などから、運行ルート、運行本数及び時刻などを、判断し運行するものと考えておりますので、直ちに補助金を交付することは考えておりませんが、路線の廃止及び減便による地域の移動手段に著しく影響が生じる場合には必要に応じ検討してまいります。 ④当該地区の代表者と協議を行っております。

【デマンド交通】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	ふれあいバスとオンデマンド併用は避けられない期間が、現在と考える。通院は個人により多方面。これをふれあいバスでカバーは物理的に困難。通院に限りオンデマンドを走らせる。タクシー券配布案もあるが、タクシーは呼び出すコストが高いので通院オンデマンドが良い。タクシー運転手不足と予想すれば、いずれオンデマンドは日常的にならざるを得ない。	現在、実施しております、タクシー利用助成事業につきましては、一般タクシーを活用した、ドアツードア型の移動支援、いわゆるデマンド交通の1つの方式として実施しているところでございます。 この方式は、通常のタクシーと同様な利用方法のため、自宅から、乗り合わせなく、最短の時間で目的地まで移動することができること、また、利用時間の制限もないことから、利用者の生活にあわせた、自由な利用が可能であるものと考えております。
2	特殊なものを除く汎用品や嵩の高い買い物対策について ネット販売が現実的と思う。ために行政は何が出来るのか。日用品調達、お出かけは、ふれあいバスに限界がありオンデマンドです。	デマンド交通には、様々な取り組みがございますことから、タクシー利用助成事業と並行し、引き続き、他のデマンド交通による移動支援について、検討してまいりたいと考えております。

【南ルート】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	(早朝・夜間) ふれあいバス 南ルートが増便されるようだが、早朝・夜間帯の本数を増やして欲しい。	ふれあいバスの運行につきましては、交通不便地域の解消と路線バスを補完するバスとして運行することを目的に、多くの公共施設や交通不便地域をカバーし運行しております。 また、運行に要する人員や運行車両など限りがあるため、この度の再編では、早朝及び夜間の増便は対応できない状況です。
2	(夜間) 南ルートについて、20～21時台の「夜便」の設定を検討いただきたい。 千葉ニュータウン中央駅発のレインボーバス高花行きは、平日20時以降30分間隔であり、土休日は21時以降の運行がなくなった。 神崎線船尾車庫行き、北口循環線も21時以降の便がない。それを埋め合わせるため、千葉ニュータウン中央駅～高花地区～西の原地区～印西牧の原駅間の夜便が欲しい。	

【印旛明誠高校】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	成田線からの印旛明誠高校へのアクセスの利便性向上を希望します。	現在、JR 成田線から印旛明誠高校へのアクセスは、JR 小林駅から民間路線バス（小林線）が印旛明誠高校まで、また、JR 木下駅からはふれあいバス（中ルート）で最寄のバス停「牧の原学校給食センター」をご利用いただいているところでございます。 いただきましたご意見は、運行事業者と共有し、今後の参考とさせていただきます。

【運行車両】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	バスはもっと頑丈で重厚なバスにしてください。他県や他市の素敵なバスがあるようですので、それらを参考していただきたいです（安全が一番です）。	印西市では小型のノンステップバスを運行しておりますが、他自治体の導入事例について情報収集に努めてまいります。

【時刻検索】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	市内の移動はふれあいバスとちばレインボーバスがあると思いますが、どちらも同時に検索できるサイトが欲しいです。 出発地と目的地を入力すればどのバスにどこから乗ればよいか一度に検索できれば、少しの利用率アップが見込めそうです。	ふれあいバスの運行ルートや運行ダイヤにつきましては、市のホームページのほか、民間が運営する、乗り継ぎ検索サイトに情報を提供しており、民間路線バスと併せた運行ルートをご案内してるところではございますが、今後も快適にご利用いただけるよう工夫してまいります。

【時刻表・ルート図の表示】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	今後、高齢者のバス利用は益々多くなるはずです。利用者側からするとバス時刻表、ルート図の中に医療機関（総合病院）のほか、来場者が多い商業施設の表示もできないものかと考えます。 商業施設については「印西くらしの便利帳」のマップに示されている店舗の表示を入れていただきたい。具体的には時刻表、ルート図の停留所名に（ ）書きで最寄施設名を示してほしく思います。	地図（路線図）や時刻表に加え、より分かりやすく情報提供を行うため、補足情報等の掲載について工夫してまいります。

【資料のつくり】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	資料3…資料2 市内バス路線図のサイズに対して、資料3(位置図)ふれあいバス運行ルート図は、ぼやけていて見づらいです。現行と変更案（廃止も）を示す必要があります。「総合的評価」が出来ません。 民間路線の扱いが不明です。前述、民間路線・民間路線（フレアイカ適用）という凡例も必要です。印西市の関連施設を★印などで表示することも必要です。 資料4…牧の原駅圏循環ルート新設図(案)：赤点線で囲んだ部分について意味不明です。資料1に「※資料4 図案の赤点線部が渋滞予想エリア」とありますが、図の中で分かる必要があります。 民間路線との関係が不明で、パブコメを出す立場での検討・評価が出来ません。民間路線とふれあいバス運行ルートとの関係がダイヤも含めて一目で分かる資料提示が不可欠です。「ふれあいバス再編（案）協議概要 資料1」で課題と記載していますが、どのような検討・評価が行われたか不明です。 資料5-1.2.3 資料6 資料7 資料8 資料9 いずれも、全体を見ることが出来る図面提示が必要です	いただいたご意見を参考に、今後、資料作成において工夫してまいります。

【道路状況】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	バスの運行もさることながら、印西の道路が悪すぎます。運転手さんには本当に気のどくです（県にお願いしてください）。	いただきましたご意見は、市役所の担当課（土木管理課、道道路建設課）と情報共有いたします。

【バス停での乗り継ぎ】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	1日に数便のふれあいバスです。それを頼りにしている人の乗り継ぎの事をもっと考えて欲しいです。ハブになるバス停でどちらのバスも少し待機になってでも相互に乗り換え出来るようにしてください。個別に乗車数、降車数は全てのバス停でとっていますか。それはフレアイカの利用者もカウントされてますか。 フレアイカ利用者の乗り継ぎ券は必要無いのでわざわざ運転手さんの仕事を増やす事はしないように母には言ってますが、乗り継ぎの需要数に反映されずにどんどん不便になるのかと思いました。	ふれあいバスの運行（時刻）については、<u>東ルートNo.6(p2)</u>での回答のとおりです。

【フレアイカ】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	資料1（1）ルートの新設 ◎フレアイカの適用路線を拡充 ①従来は民間路線バスでフレアイカが使えるルートは、全市で無かったのか ②従来から民間路線バスでフレアイカが使えるルートがあり、①3路線を新たにフレアイカに対応させたのか②拡充の結果3路線になったのか	①これまでフレアイカは民間路線バスに適用されていませんでした。 ②①②フレアイカにつきましては、<u>東ルートNo.17(p6)</u>での回答のとおりです。

【松山下公園】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	自宅の最寄り印西牧の原駅になりますが、この近辺から松山下公園までは電車とバスを使わなければならない、一人で通わせるのには時間と金銭とが結構かかってしまっています。 同様に、小林公民館へも出向くことがあり、こちらへも通うのに1本で行けるバスがあるとありがたく感じます。	ふれあいバスの運行につきましては、<u>東ルートNo.1(p1)</u>でのご回答のとおりです。 いただきましたご意見は今後の参考とさせていただきます。

【予算の公表】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	今現在のふれあいバス予算を広報で提示してください。この意見をふまえた路線改定はぜひ早急をお願いいたします。	現在のふれあいバス予算は、令和7年度当初予算で170,934千円を計上しているところです。

【その他】

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	印西牧の原駅南口のタクシー待機台数を増やして欲しい。	いただきましたご意見はタクシー事業者へお伝えいたします。
2	ミニストップ・カスミ交差点からこじか保育園・亀田歯科に向かう通り一帯に住宅が増えているが、市街化調整区域のためか街灯が少ない。 危険を感じる時があるので街灯を増やして欲しい。 大きい通りだけではなく中に入った道路にも街灯を増やして欲しい。	いただきましたご意見は、市役所の担当課（市民活動推進課、土木管理課）と情報共有いたします。
3	一時停止交差点を一時停止せず通過する車が多く大変危険。 信号若しくは認識しやすい標識を希望します。	いただきましたご意見は、市役所の担当課（市民活動推進課）と情報共有いたします。
4	ヤマダ電機からミニストップへ向かう道路でUターンする車が多すぎる（旧カワチやカスミ周辺）大変危険なのでUターン禁止にして欲しい。	いただきましたご意見は、市役所の担当課（市民活動推進課）と情報共有いたします。

